

## 令和4年度 東京都優秀技能者（東京マイスター）知事賞 受賞者一覧

職種	受賞者情報	技能・功績の概要
旋盤工・フライス盤工	ふりがな: やぐち あつし 氏 名: 谷口 敦  所属名: 株式会社 タンケンシールセコウ	旋盤・フライス盤に関する技能に優れ、その他、様々な機械を扱い、製品の製作から治具製作、試験機の設計・製作のほか幾多の考案や改善を行い、生産効率の増進、安全確保等に寄与するとともに、後進技能者への指導や外注指導などに貢献している。
板金工	ふりがな: ふくし とよじ 氏 名: 福士 豊二  所属名: 福士銀器製作所	平田派の流れを汲む叔父・奈良勇蔵氏の下で修業し、技術を修得して独立。その後、奥山峰石氏(重要無形文化財保持者)の下で打込象嵌等の技術を修得。「あらかわの伝統技術展」など、区共催の事業に積極的に参加し、技術の公開・普及・継承に貢献。通産大臣認定伝統工芸士。東京都伝統工芸士。荒川区指定無形文化財保持者。瑞宝単光章受章。
度量衡器製造工	ふりがな: もり ただやす 氏 名: 森 忠保  所属名: 株式会社ウイジン	五十数年にわたり、微少流量から大河川の流量の範囲まで計測可能な水の流量計測機器の開発・製作・設置を行ってきた。 また世田谷工業振興協会では長年役員を務め地域の工業の発展、後継者の育成にも努めている。
配電盤・制御盤組立・調整工	ふりがな: いのうえ あきら 氏 名: 井上 彰  所属名: 東芝インフラシステムズ 株式会社 府中事業所	公共・官需施設・電鉄向け監視制御装置の組立・試験に従事し、設計・製造・品質保証全般における幅広い製品知識を有している。配電盤・制御盤組立の強電分野から電子機器分野まで多岐にわたる技能を持ち、後進への育成にも熱心である。また技能検定の課題策定や技能検定委員などへも参画し、国家検定試験の運営にも貢献している。
プリント基板組立工	ふりがな: とよだ ひろゆき 氏 名: 豊田 博幸  所属名: 東芝ディーエムエス 株式会社	社会インフラ製品向け実装基板、電池モジュール・スマートメーターなどの中量産製品製造に関する技能に優れ、幅広い知識を有している。これらのノウハウは製品開発から、標準化、品質保証、合理化設備投資提案にも活かされ、業務改善に大いに寄与。技術・技能の後進への指導・育成、生産性・安全性の向上に務め、事業の発展に貢献している。
電気配線工事作業者	ふりがな: さいとう けんじ 氏 名: 斎藤 健二  所属名: 株式会社関電工 東京営業本部 東京支店西部支社	年々複雑化する自家用電気工作物の心臓部であり、デジタル化社会の中で高度な信頼性が要求されている受変電設備の工事に長年従事してきたエキスパートである。(社)東京電業協会主催電気工事士技能競技大会に優勝し、南極地域観測隊として昭和基地電気配線工事作業に携わるなど比類なき技能を有し、業界発展に尽力しながら後進の育成にも貢献している。
友禅染工	ふりがな: うえだ はやと 氏 名: 上田 隼人  所属名: 上田工房	伝統的な東京手描友禅作家であり、黒留袖、色留袖、訪問着、帯などを多数制作。竹田耕人氏の指導のもとに、墨の色に特色を有し、植物染料を友禅に加えた手法は、伝統の色調といえる。また、友禅教室や小学生への指導などを行い、伝統の普及と後継者育成にも貢献している。
染色仕上工	ふりがな: こばやし しげお 氏 名: 小林 茂生  所属名: 染色補正彩徳	しみ汚れ落とし・小紋直し・紋消しなど江戸時代から続くしみぬきの技能に優れ、纖維製品に生じる問題点を探求し、修繕修復を行う第一人者である。技能グランプリ優勝など多くの競技会での受賞歴があり、技能検定では運営、技術指導を務める。企業・専門店向けの講義・指導を行うなど技術継承にも積極的に貢献している。
手刺しゅう工	ふりがな: つじぐち よしやす 氏 名: 辻口 良保  所属名: 松宇辻口	江戸刺繡の様々な技能を有し、素縫いを得意としながら特にぼかし縫い、さしおとしの技術に優れている。注文者の希望に合わせ、人の好みを汲んで刺繡をほどこす挑え刺繡から、素縫いの技術を活かした小物製品の仕立て上げまで手掛ける。 二十五年以上、刺繡教室を営み、小学校で刺繡の講習を行うなど刺繡の普及に大きく貢献している。
和服仕立職	ふりがな: いとざわ あきお 氏 名: 糸澤 昭雄  所属名: 有限会社糸澤職業和裁	仕立て技術により「着やすい」「着崩れしない」「体形にフィットする」着物へ仕立てる高度な和裁技術を有しており、過去に自身の和裁教室でも指導し多くの優秀な人材を輩出した。 近年はお祝い事等で着用された思い出の留袖を、リメイクまたはミニチュア着物に仕立て直すことで、日本独特的技法と伝統技術を後世に残す取り組みを行っている。

# 令和4年度 東京都優秀技能者（東京マイスター）知事賞 受賞者一覧

職種	受賞者情報	技能・功績の概要
和服仕立職	ふりがな:みやもと みほ 氏 名:宮本 美穂  所属名:有限会社 柏屋御園生裁縫所	和服縫製技能全般に優れ、どんな要望にも応える事ができる技術の幅と柔軟性を持つ。特に共布を使用した「胴接ぎ技術」は業界随一と言われ、取引先や着物愛好家から高く評価されている。
建築とび工	ふりがな:なかむら しゅん 氏 名:中村 瞬  所属名:株式会社鈴木組	都内を中心に数多くの高層・超高層ビルを手掛け、それらは国内で代表的な建築物であり、注目を集めている。構築中は、蓄積した知識・技能により鉄骨の建て方、仮設物の組み立て解体などに創意工夫を行い、施工計画・品質・安全衛生の各管理、環境問題に多く貢献し、工事現場のキーマンとして活躍している。
配管工	ふりがな:ただ けんいち 氏 名:多田 健一  所属名:株式会社エアコンサービス	空調機器全般に係る技能は基礎から先端技術まで精通する。特に冷媒フロン回収については日本冷凍空調設備工業連合会を通じ、回収率向上を目的とした令和三年の実証実験(環境省)に参画した業界の第一人者である。更に東京都職業訓練校での指導経験後、都知事認定職業訓練校の講師として後進の育成にあたる一方、冷凍空気調和機器施工の東京都技能検定委員として、技能と地位向上に貢献し続けている。
配管工	ふりがな:はやしべ じゅんいちろう 氏 名:林部 純一郎  所属名:株式会社林部商会	給排水設備、衛生設備、空調設備全般にわたる幅広い知識と技能を有し、特にアーク溶接、給水管の分岐穿孔の技能に優れる。 また、教育訓練の面でも給水装置工事配管技能検定会の実施運営に協力するほか、長年にわたり技能検定委員、認定職業訓練校講師を務め、業界全体の技能向上と後進技能者の指導育成に貢献している。
タイル張工	ふりがな:かなざわ のりひさ 氏 名:金澤 徳久  所属名:有限会社金澤タイル工業所	熟練技能者として主に町場(住宅や小規模建築)のタイル工事に従事し、その安全安心を追求する巧みな技能は施主や元請から高い信頼と評価を得ており、業界内でもその技能と人となりには信頼が篤い。 特に浴室等の水回り工事に卓越した技能を発揮し、改修工事の工法改善などで生産性の向上を実現。後進の指導育成にも熱心で、モザイクアート制作の技も継承する。
コンクリート機械運転工	ふりがな:かどくら ゆたか 氏 名:門倉 裕  所属名:株式会社エイト	コンクリートを表面研磨することで鏡のような反射度と大理石のような輝きに仕上げる鏡面仕上げ技術の第一人者。海外では主流な工法だが日本国内では一般的でなく当人が国内唯一の施工ライセンス保持。コンクリート床の傷穴等が研磨されることで限りなく滑らかに仕上がり、メンテナンスが不要になることで建築物のサステナブルに大きく貢献。
植木職	ふりがな:おおさわ せいいちろう 氏 名:大澤 清一郎  所属名:有限会社大沢造園	多くの現場で庭園を施工してきた実績をもつ。その庭は造園の多岐にわたるあらゆる技能が表現されており、東京都内はもちろん造園業界でも屈指の技能をもつ人物である。また、樹木や土壤の回復にも熱心で数年単位でかかる治療や回復にも積極的に取り組んでいる。さらに、後進の育成にも意欲的に都立高校から、ものづくりマイスターとしての派遣依頼が数年間続いている。
七宝工	ふりがな:はたけやま ひろし 氏 名:畠山 弘  所属名:畠山七宝製作所	一般的な七宝焼きの技術に加えて、下地のない金属の枠に表面張力を使って釉薬を乗せる透胎七宝という高い技術を有し、東京都から伝統工芸士、荒川区から無形文化財に登録されている。また、自社の技能者育成に加え、荒川区の匠育成事業への参加や東京七宝工芸組合等の様々な団体役員としての活動を通して、業界全体の技能向上に貢献している。
仏像彫刻製造工	ふりがな:やまもと かずお 氏 名:山本 和夫 (兼老和) 所属名:佛師 山本兼老和	仏像彫刻、文化財修復に永年従事し、優れた技能を持つ。特に現在、彫像と文化財修復は、それぞれ高い専門性が必要とされる為、分業化の傾向がみられるなか、経験に基づいた専門的知識と的確な技術を持ち、多くの文化財の維持保存に寄与している類稀な佛師である。 また、勉強会を開き、後進技能者の指導育成にも貢献している。
木製教材用教具製造工	ふりがな:しば とみはる 氏 名:千葉 富治  所属名:有限会社千葉製作所	六十年以上に亘り、「木製」教材用教具の製造に従事する希少な職人である。メーカー、現場の教師の多様なニーズを形にする類稀な発想力と卓越した技能を有し、学習効果の高い教具を製造し続けている。 自社の技術者への指導のみならず、将来のものづくり産業を担う子どもに対して技術指導を行う等、後進の指導・育成に貢献している。

# 令和4年度 東京都優秀技能者（東京マイスター）知事賞 受賞者一覧

職種	受賞者情報	技能・功績の概要
とう製品製造工	ふりがな:おみね まさか 氏 名:小峰 正孝  所属名:小峰ラタン株式会社	高い耐久性やデザイン性を実現する籐製品製造の優れた技能を持ち、難しいオーダーメイドや修繕にも対応できる。籐工芸で最も難しい網代編み等の技術で製造する丈夫で座り心地の良い籐椅子は、全国で高く評価されている。 また、日本全国で籐工芸の技術や価値を発信し続けており、籐工芸の普及啓発に大きく貢献している。
理容師	ふりがな:こじま まさのり 氏 名:小島 正規  所属名:hairFlower	理容師として優秀な技能を有し、日本人特有の毛量(密集度)を感覚的につかむのではなく、数値化した「毛量分布図」を考案することでカットを行う際の大きな指標となり、その体系化と確立に努めるとともに、後進技能者の指導育成に貢献した。 特にその時代が求めるトレンドヘアスタイルを創作する技能は業界の第一人者である。
理容師	ふりがな:たけち きぬこ 氏 名:武知 絹子  所属名:絹(シルク)・カット	全国理容競技大会の東京初の女性優勝者となり、各団体の審査委員を務めるほか、コーチとして指導にあたり、全国大会優勝者を多数輩出している。レディスヘアの創作やNEW HAIRの発表を専門誌誌上で数多く発表し、全国で講習会を行うなど尽力。レディスシェービング理論と技術を確立し、高単価につながるノウハウなどを指導している。また職業訓練校講師としても後進の育成に貢献している。
美容師	ふりがな:ねもと けんいち 氏 名:根本 健一 (根本 憲一) 所属名:有限会社理美容根本 ヘアーサロンネモト	カット、パーマ、カラー等の美容全般技術の指導、特に電動バリカンやレザー、フェイシャルマッサージの技術を活用した講習会講師等、精力的に活動している。また、新人美容師及び後進技術者の指導・育成、東京都の職業能力開発の要職も担うなど、美容業界のために幅広く活動しており、美容業界全体の社会的地位向上のために大いに貢献している。
ネイリスト	ふりがな:きたむら ともえ 氏 名:北村 智恵  所属名:cherie	日本のネイリストの先駆者の一人として、エステティシャンとして活躍した知見を活かし、優れたネイルケアを中心とした技能をサロンで提供しながら、教育施設で多くのネイリストを養成している。また、ネイル技能の検定試験、技術コンテストの創設と運営にも関わり、日本のネイリストの技能と価値の向上にも大きく貢献している。
日本料理調理人	ふりがな:おかだ たかし 氏 名:岡田 孝志  所属名:株式会社LEOC青山荘	日本料理の伝統と格式を守りながら、時代に対応した調理法を導入し、酒肴を中心に独自の美味佳肴を考案するなど、自身の世界を構築し、それを積極的に公開して業界の発展に寄与してきた功績は大きい。また、(株)LEOCの接待クラブ青山荘では最優秀事業所表彰を受けると共に日本料理を究める料理人として高い評価と信頼を得ている。
日本料理調理人	ふりがな:かさい よしほる 氏 名:河西 芳治  所属名:株式会社 共立フーズマネジメント	四十年に及ぶ修業で培った卓抜した技術と豊富な経験に裏付けられた創造性豊かな料理でお客様を魅了している。(株)共立フーズマネジメント代表取締役社長として、共通レシピの徹底による食材ロスの二十%低減、チームコンベクション等導入による離職率約二十%低減といった生産性向上の施策も行っている。若手技能者向けに十三回、料理展示・講習会を実施し、後進の指導・育成にも貢献している。
日本料理調理人	ふりがな:ささき しゅういちろう 氏 名:佐々木 修一郎  所属名:株式会社色川 いろ川	関東料理の技能に習練し、会席料理と喰切り料理の技能に優れ、時代に適応した素材を無駄なく使いきり創意工夫を凝らし、特に焼物と前菜を組み合わせた焼八寸の技能については第一人者と言われている。 また、料理講習会・展示会、日本料理専門誌を通じて後進技能士の指導・育成にも貢献している。
日本料理調理人	ふりがな:ひらい よしみち 氏 名:平井 善道  所属名:茶寮一松	三十七年の長きに渡り、日本料理の調理師として伝統ある技能を習得し、新技法の考案をしている。特に野菜料理に創意工夫を加え色美しく仕上げる技能は業界の第一人者と言われている。全国組織である業界団体の展示会、講習会の講師を多数務め、また全国誌の編集委員としても活躍、自身が考案した料理を多数発表し、後進の育成にも多大な貢献をしている。
日本料理調理人	ふりがな:わたなべ あきひこ 氏 名:渡部 昭彦  所属名:寿司処江戸翔	五十年以上に亘り、代表的な日本食の一つである寿司の職人として、伝統的な江戸前寿司の握りだけでなく、独創的かつ鮮やかな「飾り寿司」の調理に卓越した技術を有している。また、全国すし商生活衛生同業組合連合会の依頼による全国の寿司職人に対する技術披露やカタログ製作にも協力するなど、寿司業界の発展に大きく貢献している。

# 令和4年度 東京都優秀技能者（東京マイスター）知事賞 受賞者一覧

職種	受賞者情報	技能・功績の概要
中華料理調理人	ふりがな:ありもと だいさく 氏 名:有本 大作  所属名:株式会社ロイヤルパークホテル	中国・広東料理調理の「蒸(ヂヨン)」の技法に長け、業界における第一人者と言われている。大人数の料理でも素早く仕上げ、大宴席や忙しいランチタイムの生産性向上に寄与した。また麺を使った調理法など独自の技法を極め、日本の中国料理の幅を広げた。調理技術技能評価試験の地方試験委員を務め、後進の技能向上に尽力している。
バーテンダー	ふりがな:あさくら あつし 氏 名:浅倉 淳  所属名:BarANTHEM	バーテンダーとして長年、技能の研鑽に励み、全国技能競技大会総合優勝者で、優れた調酒の技能を有している。商品開発、調酒に関する知識を資料としてまとめ、国内生産者に提供し、調酒文化の発展に寄与。また、各種技能競技大会の審査員、若手技能者向けの講習会での講師を担当し、後進技能者の指導・育成にも貢献している。
飲食物給仕人	ふりがな:のじり まこと 氏 名:野尻 誠  所属名:株式会社帝国ホテル	三十年以上レストランサービスに従事し、第二十四回技能グランプリでは金賞を受賞し、高い技能を有している。HRSサービスコンクールや技能グランプリ、技能五輪等では、長年にわたり課題作成及び審査委員を務めている。また、国家検定である技能検定試験に於いても試験委員を務め、後進の指導・育成に貢献している。
ソムリエ	ふりがな:いぐろ たく 氏 名:井黒 卓  所属名:株式会社資生堂パーラーロオジエ	ソムリエの専門知識・技能に優れ、令和二年第九回全日本最優秀ソムリエコンクールにおいて優勝を果たす。他団体のコンクールでも優勝実績を有し、若手でありながら日本のワイン界をリードする日本のトップソムリエとして認められている。現在日本ソムリエ協会理事として協会主催のセミナー講師を務め、ソムリエの資質向上と後進への指導育成に尽力している。
表具師	ふりがな:ささや よしのり 氏 名:笹谷 義則  所属名:笹谷江戸表具	江戸表具師として六十年余り従事して培った職人の知識、技能を有している。特に、書画や絵などの作品の裏側に糊を刷毛で塗って和紙や布で補強する裏打ち作業に優れた技能を持っている。また、学校での体験授業や、一般向けの講演会、海外学生向けの実演を行うなど、表具の技能や文化の普及活動に尽力し、業界の発展に寄与している。
表具師	ふりがな:にしやま よしみつ 氏 名:西山 美充  所属名:有限会社山崎表具店	永く継承されてきた表装技能を日々研鑽し、襖や障子の制作、張替、壁張り施工に取り組んでいる。また、自らが得た伝統技術・技能を後進に伝えることも積極的に行っている。自らが制作する作品は、師から受け継いだ「ちぎりはり絵」の技法を用い、表装の伝統技術とちぎりはり絵を融合した作品を得意としている。
金属塗装工	ふりがな:はやし まさあき 氏 名:林 正明  所属名:株式会社林塗装工業所	金属塗装をはじめとする手吹き塗装の技能に優れ、高品質の工業塗装製品を生産している。また、作業環境改善や環境問題にも取り組んでおり、特に塗装ブースの水を浄化する装置の製品開発に積極的な取り組みをしている。若手技能者向けに、東京みらいの名工育成プログラムや東京都立城東職業能力開発センターでの講師をしており、後進技能者の指導・育成にも貢献している。
室内装飾工	ふりがな:えんどう としみつ 氏 名:遠藤 利満  所属名:有限会社エンドウ建装	内装仕上げに関する全ての一級技能士の資格を保有し、幅広い分野において優れた技能を有する。特に壁装においては業界第一人者と言われており、難易度の高い材料の施工マニュアルを制作。技能振興に関わる多くのイベントにも長年携わり、業界の発展に寄与。技能検定受検者に練習会を実施し、多くの合格者を輩出する等、後進技術者の育成に貢献している。
人形製造工	ふりがな:かなばやし けんじ 氏 名:金林 健史 (金林 真多呂) 所属名:株式会社真多呂人形	節句人形を中心とする伝統文化の啓蒙と振興に努め、優れた人材育成の成長戦略を練るなど、業界発展に寄与しその功績は多大である。百年以上続く日本古来伝統技術と伝統的な素材を生かし、経済産業省認定の伝産法規定を満たした人形製作を継続しながら、現代感覚にあふれる作品を生み出している。また、後継者の指導育成にも貢献している。
貴金属細工加工工	ふりがな:やました しんいち 氏 名:山下 晋一  所属名:株式会社ミキモト装身具	細工・仕上の技能に優れ、逸品の改作・修理を得意としている。特に真珠・貴石素材の破損の危険性が高く、加工が著しく難しい高度な改作・修理を任されている。また、職制課長として課を纏め、生産高向上に寄与すると共に後進の指導・育成にも貢献している。